Creative Enzymes®

フラボバクテリウム・メニンゴセプティクム由来の**PNGase F**、組換え型

Cat. No. NATE-1287

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ペプチド-N4-(N-アセチル-β-グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ (EC 3.5.1.52) は、N4-(アセチル-β-D-グルコサミニル)アスパラギン残基を切断する化学反□を触媒する酵素であり、グルコサミン残基はさらにグリコシル化される可能性があり、(置換) N-アセチル-β-D-グルコサミニルアミンとアスパラギン酸残基を含むペプチドを生成します。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特に線状アミドにおけるペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用するものです。
別名	グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ; グリコペプチダーゼ; N-オリゴ糖グリコペプチダーゼ; N-グリカナーゼ; グリコペプチダーゼ; ジャックビーングリコペプチダーゼ; PNGase A; PNGase F; グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ; ペプチド-N4-(N-アセチル-β-グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ; EC 3.5.1.52; PNGase F; 83534-39-8

製品情報

種	フラボバクテリウム・メニンゴセプティクム
由来	E. coli
形態	20 mM トリス - pH 7.5, 50 mM NaCl, 0.5 mM EDTA
CAS登□番号	83534-39-8
分子量	34,800 daltons (Apparent)
純度	>95% SDS-PAGEによる
活性	>10 U/mg
濃度	7 U/mL
等電点	8.39
単位定義	1ユニットは、37℃、pH 7.5で1時間以内に60μモルの□性リボヌクレアーゼBから95%以上のN-結合オリゴ糖を放出させるのに必要な酵素の量として定義されます。PNGase F活性の1マイクロモルユニットは、1,000ナノモルユニット（IUBミリユニット）に相当します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C。複数の凍結/解凍サイクルを避けてください。
安定性	1年